



ふれあいいかた

生涯学習だより

チャリティーゴルフ大会

10月6日(日)、第4回伊方町チャリティーゴルフ大会が愛媛ゴルフ倶楽部(内子町)で伊方町スポーツ協会ゴルフ部の主催により行われました。

詳細は2ページ

11月号

令和元年11月1日発行 No.175

■発行 伊方町教育委員会
■編集 教育委員会事務局 生涯学習室

おはなしボランティア 養成研修会のお知らせ

伊方町立図書館では、ピップスおはなし会など、読み聞かせボランティアとして活躍していただける方をより多く養成するため、「おはなしボランティア養成研修会」を開催します。



ボランティアのみならず、わが子や孫への読み聞かせのために受講してみませんか？

- ☆日 時：11月30日(土) 午後1時30分～
 - ☆場 所：生涯学習センター3階 児遊館
 - ☆内 容：パネルシアターを中心に、実践を交えた読み聞かせの指導
 - ☆講 師：武知 悦子 氏 (おはなしCAFE主宰)
 - ☆対 象：読み聞かせに興味のある方
 - ☆定 員：30名
- ※定員になり次第、締め切らせていただきます。
申込先：伊方町立図書館 TEL：38-0607

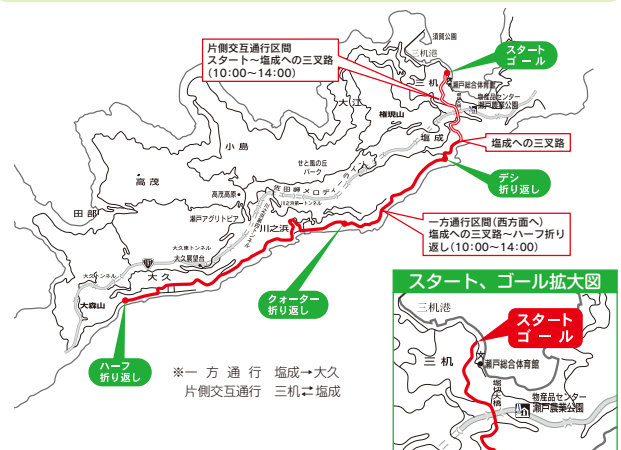
佐田岬マラソン2019

11月10日(日)10:30スタート

ハーフ、クォーター、デシ合わせて875名の参加申し込みをいただきました。

当日は、応援ご協力よろしくお願いします。

- 【会 場】 瀬戸総合体育館(受付・開会式)
- 【種 目】 ハーフ(21.0975 km) 10:30スタート
- クォーター(10.548 km) 11:00スタート
- デシ(4.219 km) 11:10スタート



【お問い合わせ先】

佐田岬マラソン実行委員会事務局
教育委員会事務局 スポーツ推進室 電話 38-2661



ナイスショット!



優勝の前田英登さん

青空に向かって 第4回伊方町チャリティー ナイスショット!

爽やかな秋晴れの10月6日、伊方町チャリティーゴルフ大会が愛媛ゴルフ倶楽部(内子町)で伊方町スポーツ協会ゴルフ部の主催により行われました。

この大会は、チャリティー活動を行うとともにゴルフ愛好家の親睦を深めることを目的に平成28年から行っているもので、今回で4回目を数えます。参加者は、ブレ1代のほかに、今大会の参加料として3,000円を支払い、そのうちの1,000円が社会福祉協議会への寄付に、残りの2,000円が賞品代等に充てられました。今回は、町内外から38名の参加があり、

皆さん楽しくチャリティー活動を行いながら日頃の練習の成果を競い合いました。競技は、ダブルペリア方式という12ホールのレストランでスコアを競いました。この日は天気も上々で、ナイスショットあり、OBありと、皆さん終始和やかにプレーを楽しんでいました。成績発表会では、良い結果だった方もそうでなかった方もお互いのプレーを称え合い、ゴルフ部長の阿部一寿さんは、来年もまた一緒に楽しみましょう、と大会を締めくくりました。成績は次のとおりです。

順位	氏名	スコア(ハンデ有)
優勝	前田 英登	73.0
準優勝	阿部 一寿	74.2
3位	高月 光治	74.2
4位	宇都宮 正文	74.6
5位	宮部 徳幸	75.2
6位	山本 清正	75.4
7位	久保 正彦	76.0

令和元年度 成人式のご案内



今回の成人該当者は、平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方で、住民基本台帳及び町内中学校卒業生名簿により調査を行いました。

11月上旬から中旬に、案内状と返信用のはがきを送付予定です。町内在住の方には本人へ、町外在住の方には保護者宛に送付します。内容をご確認の上、早めに出欠のご連絡をお願いします。

多数のご参加をお待ちしています。

日時：令和2年1月3日（金）
午後2時30分～（受付 午後1時30分～）

場所：生涯学習センター 5階

【問い合わせ先】

伊方町教育委員会事務局 生涯学習室
電話 0894-38-2661

将棋好き集まれ!!



伊方町将棋教室 参加者募集

- 1 日 時 令和元年11月4日（月）
午前の部 9:30～12:00(受付9:00～)
午後の部13:00～15:00(受付12:30～)
- 2 場 所 伊方町民会館 2階視聴覚室
- 3 参加資格 年齢制限なし(伊方町外者参加可能)
- 4 参加費 無料(整理券が必要です。)
- 5 指導内容 プロ棋士による指導対局
- 6 講師 森 信雄 七段
(兵庫県宝塚市在住 愛媛出身プロ棋士・H29年引退)
- 7 その他 申込者には、当日整理券をお渡しします。
当日申し込み可
- 8 申込期限 令和元年11月1日(金)
- 9 申込み場所 生涯学習室
- 10 問合せ先 伊方町教育委員会 生涯学習室
Tel.0894-38-2661

児遊館からのご案内

●DVD 上映会

「ともだちだいすき」

しまじろうとみみりん・とりっぴい・にゃっきいと友情お話に加え、しまじろうが新しいともだちとも仲良くなっていくお話。
その他知育コーナー「わおぷち」「♪ボクらのほしのミラクル」他。

11月9日(土) DVD上映会を行います。

- 場 所 3階 児遊館
- 上映時間 1回目 10:00～
2回目 14:00～



●工作教室

「秋のモビール」を作ろう

11月16日(土) 午後2時から、工作教室を行います。

- ※参加費は無料です。
- ※写真は、イメージです。



【お問い合わせ】伊方町生涯学習センター内 児遊館38-2668

令和元年度全国学力・学習状況調査 (H31.4.18)

- 1 全国学力・学習状況調査の実施状況について
 - (1) 調査の目的
 - ア 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
 - イ 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
 - ウ そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
 - (2) 調査の対象
小学校第6学年、特別支援学校小学部第6学年
中学校第3学年、中等教育学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年の全児童生徒
 - (3) 調査内容
 - 教科に関する調査（小学校は国語及び算数、中学校は国語、数学及び英語）
 - ・「知識」と「活用」を一体的に問う問題
 - ・国語及び算数・数学においては、記述式の問題を一定割合で導入
 - ・英語においては、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」、「書くこと」に関する問題

※「話すこと」に関しては機器の不具合が生じ、調査が行えなかったことから今回の結果項目からは除外しています。
 - 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
 - ・児童生徒に対する調査
 - ・学校に対する調査
- 2 伊方町における調査結果の公表について
 - (1) 公表の趣旨
学力や学習状況の調査結果について、学校・家庭・地域のみんながその情報を共有し、学力向上のためにどうしていけばよいかを検討して指導改善等に取り組んでいく。
 - (2) 留意事項
 - ア 「9年間の学びを見通した教育の創造」の町統一テーマの下、小学校・中学校の連携による取組を重視する。
各中学校区ごとの地域を一体的にとらえて取り組む。
 - イ 教科に関する調査や児童生徒質問紙調査は、レーダーチャート等で表示し、実態把握や分析、改善策を検討していく。
 - ウ 点数等の数値表示、一覧表の作成、順位づけはしない。

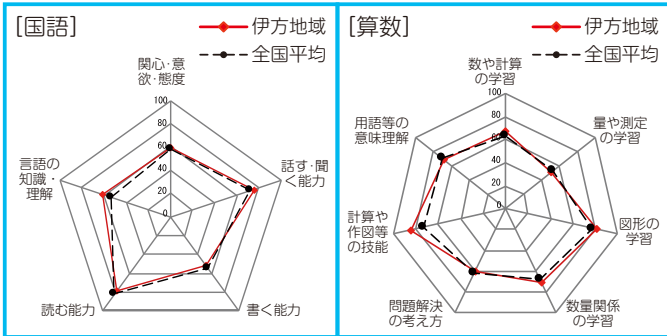
なお、令和2年度からは今の公表の在り方を見直していくこととしています。

令和元年度全国学力・学習状況調査における調査結果 【伊方地域】

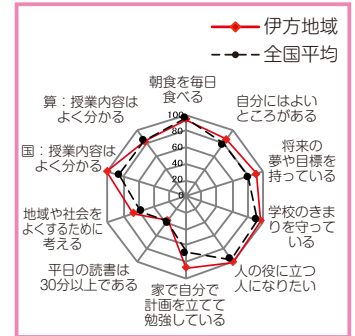
○教科に関する調査（全国の平均正答率との比較）

○児童生徒質問紙調査
（全国の平均回答率との比較：肯定的な回答）

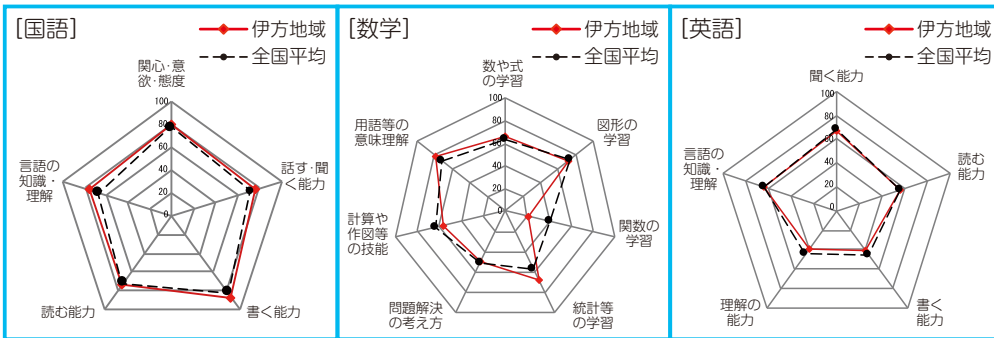
<小学校>



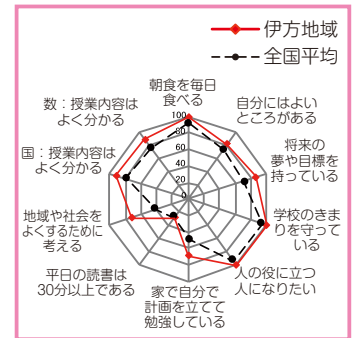
<小学校>



<中学校>



<中学校>



結果の分析

《小学校》

- 国語、算数ともに、平均正答率が全国平均とほぼ同じである。項目別に見ると国語では、前回課題であった「話す・聞く能力」が、全国平均を上回り、改善が見られる。「書く能力」「読む能力」は、全国平均をやや下回っている。算数では、「計算や作図等の技能」は全国平均を上回っているが、数学的に処理する力や筋道を立てて考える力に課題が見られる。
- 児童生徒質問紙調査では、ほとんどの項目で全国平均を上回っている。特に「学校のきまりを守っている」「人の役に立ちたい」の項目は、前回に引き続き高い。自己肯定感や地域・社会の問題等への関心の項目は、前回に比べ改善が見られた。しかし、1日の読書時間は、前回に比べて改善の傾向にあるが全国平均を下回っている。

《中学校》

- 国語、数学、英語ともにほとんどの項目で、全国平均を上回っている。特に、国語の「話す・聞く」の項目と数学の「統計等の学習」の項目は、よい傾向にある。数学の「関数の学習」と英語の「書くこと」に課題が見られる。
- 児童生徒質問紙調査では、全国平均を全体的に上回っている。特に「自分にはよいところがある」や「将来の夢や目標を持っている」や「地域や社会をよくするために考える」などの項目がよく自己肯定感が高く、昨年と比べて向上が見られる。

改善方針

《小学校》

- 国語では、文章を読む力と条件に沿って書く力を伸ばす指導を工夫する。
- 算数では、個別指導を重視し基礎・基本の定着を図る。また、知識を活用したり数学的に処理したりする力を伸ばすための指導の工夫に努める。

《中学校》

- 数学の基礎・基本的な力を伸ばし、活用能力の向上に努める。
- 英語の書く能力を高めるための指導の工夫に努める。

《小中共通》

- 学習習慣の定着を図るとともに、個々の学力の伸長に努める。
- 学校や家庭において読書の時間の確保に努め、読書の習慣が身に付くようにする。

具体的な取組

《小学校》

- 国語では、文章問題を解く機会を増やし、繰り返し指導する。条件に沿って書く場面を設定する。
- 算数では、図や式、言葉を使って考えを書き、説明する学習活動を積極的に取り入れる。

《中学校》

- 数学では、速く正確な計算力を身に付けるために、練習問題を繰り返し行う。
- 英語では、書く力を身に付けるために、時間を確保し応用問題を行う。

《小中共通》

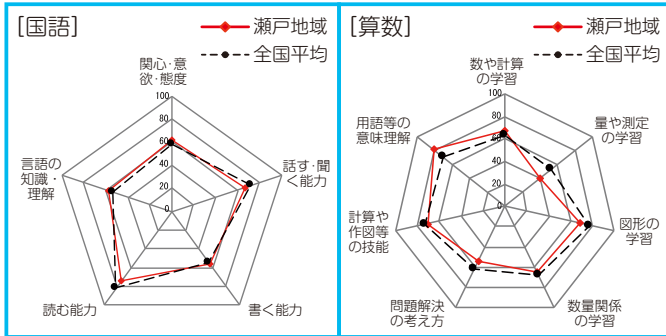
- 個の力を伸ばすために、個別指導や補充学習の内容を工夫する。
- 様々な読書活動を工夫し、読書への関心を高める。学校での読書時間をこれまで以上に増やし、家庭と合わせて平日30分以上の読書時間を確保することで、読書の習慣を定着させる。

令和元年度全国学力・学習状況調査における調査結果 【瀬戸地域】

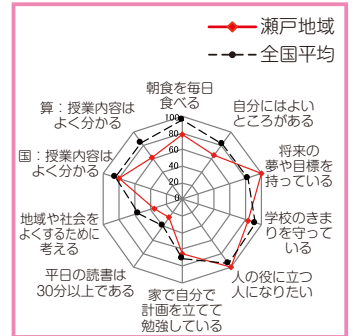
○教科に関する調査（全国の平均正答率との比較）

○児童生徒質問紙調査
（全国の平均回答率との比較：肯定的な回答）

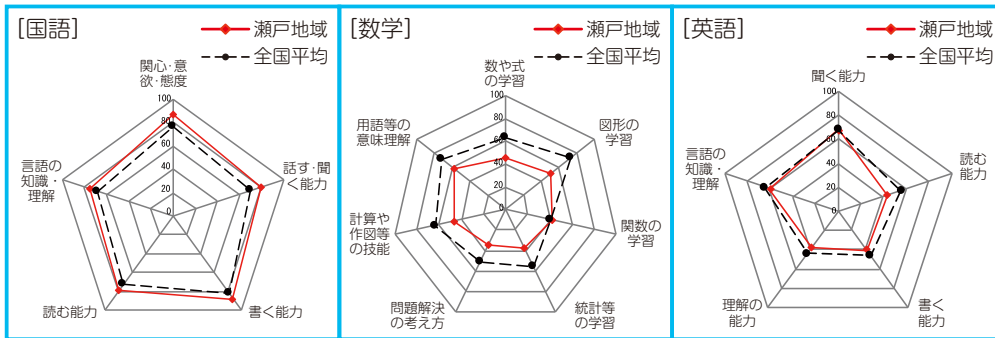
<小学校>



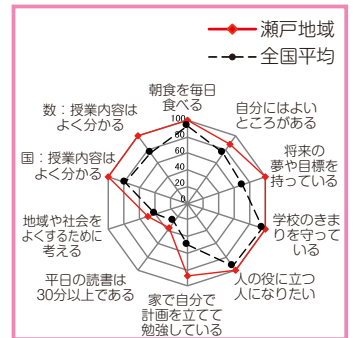
<小学校>



<中学校>



<中学校>



結果の分析

《小学校》

- 国語の「関心・意欲・態度」「書く能力」「言語の知識・理解」は、昨年に引き続き全国平均を上回っている。「読む能力」「話す・聞く能力」は、やや下回っている。
- 算数の「用語等の意味理解」「数や計算の学習」以外は、全国平均を下回っており、特に「量や測定の学習」については課題がある。
- 児童生徒質問紙調査では、ほとんどの項目で全国平均を下回っている。

《中学校》

- 国語は、各項目で全国平均を上回っており、関心・意欲も高い。
- 数学は、「関数の学習」以外が全国平均を下回っている。
- 英語は、各項目で全国平均とほぼ同じである。まとまった英文を読んで、自分の考えや感想を書くことが難しい。
- 児童生徒質問紙調査では、どの項目も全国平均を上回っている。読書時間は、昨年度よりは若干増えているが、依然低い結果である。

《小中共通》

- 児童生徒質問紙調査では、「将来の夢や目標を持っている」「人の役に立つ人になりたい」の項目は、100%である。平日の読書の時間が少ない。

改善方針

《小学校》

- 国語だけでなく、他教科や日常の活動の中で、主体的・対話的な学ぼう力を育て、「話す・聞く能力」を高めていく。
- 算数では、知識・理解の定着や技能の習熟を図る。分かる授業を展開するための工夫をする。

《中学校》

- 国語は、「書く能力」がやや低めであるため、効果的な表現を使用する力を伸ばす取組をする。
- 数学は、基礎・基本の定着をより一層図る。
- 英語は、文章を読み取るための語彙や文の構造等の知識を深めることができるように基礎・基本の学習を定着させる。

《小中共通》

- 読書量を増やすための時間の使い方や読書の必要性について考えさせたり、楽しさを味わわせたりする。

具体的な取組

《小学校》

- ねらいを明確にし、自分の考えを持って話し合う場を設定し、対話的な授業の実践に努める。
- 算数では、基礎的なドリル学習や個別指導を繰り返すことにより、基礎・基本の力の定着を図るとともに、図やグラフなどをもとに自分の考えを説明する場を設定する。
- 補充学習の時間を確保したり、ICTを効果的に活用したりして、個に応じた指導を行う。
- 学校行事や日々の活動において、体験的な学習を多く取り入れ、成就感・達成感を味わわせ、自己肯定感を高める。

《中学校》

- 国語は、授業のまとめや自分の意見などを分かりやすく文にまとめる活動を取り入れる。
- 数学は、小テストなど復習の時間を確保し、基礎・基本の定着を図る。
- 英語は、授業の始めに小テストを実施し、基礎・基本の定着を図る。自分の考えなどを話す即興的な活動を取り入れる。

《小中共通》

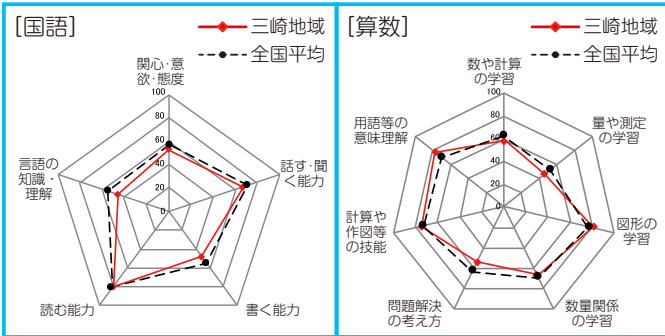
- 家庭だけでなく、学校での読書の時間を増やしたり、読み聞かせをしたりして読書に親しませ、日々の読書の記録を継続する。

令和元年度全国学力・学習状況調査における調査結果 【三崎地域】

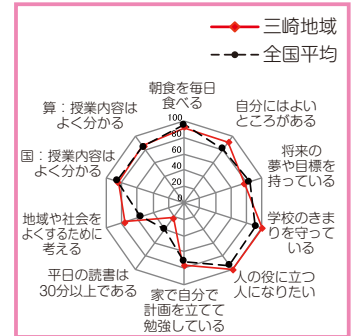
○教科に関する調査（全国の平均正答率との比較）

○児童生徒質問紙調査
（全国の平均回答率との比較：肯定的な回答）

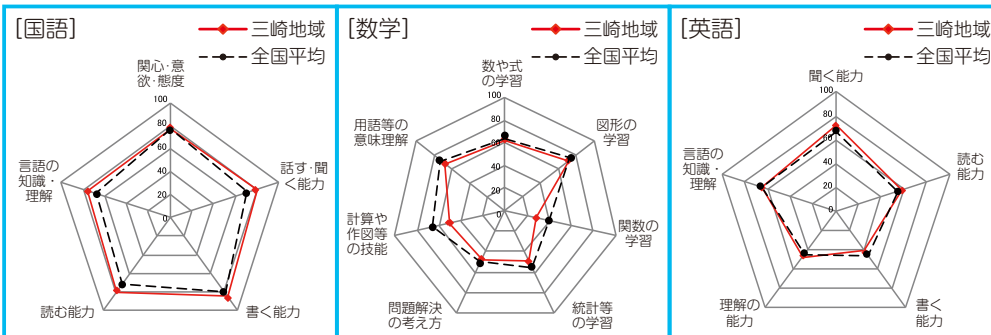
<小学校>



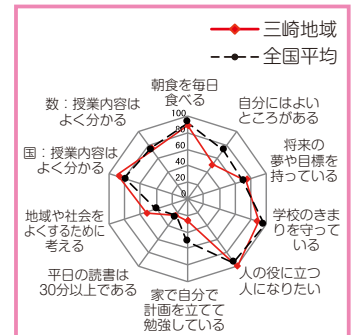
<小学校>



<中学校>



<中学校>



結果の分析

《小学校》

- 国語は全項目において全国平均を下回っている。特に「書くこと」「言語に対する知識・理解」の項目が低い。
- 算数も全国平均を下回っている項目が多い。中でも「量と測定」「数学的な考え方」に関する項目が低い。
- 児童生徒質問紙調査は、全国平均と同じくらいか上回っている項目が多かった。「読書の時間」の項目に課題がある。

《中学校》

- 国語は、全項目において全国平均を上回っている。
- 数学は、全ての項目において全国平均を下回っている。中でも、「関数の学習」が課題である。「簡単な連立方程式を解く問題」や図形領域の「結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見出し、説明する問題」は、全国平均を上回っている。
- 英語は、「書くこと」以外は全て全国平均を上回っている。
- 児童生徒質問紙調査では、「人の役に立つ人になりたい」の項目で、全国を上回っているが、「自分にはよいところがある」「家で自分で計画を立てて勉強している」は全国平均を下回っている。平日の読書量が少ない。

改善方針

《小学校》

- 国語では、基礎・基本の定着と、「書くこと」への指導の充実を図る。
- 算数では、基礎・基本の定着と、思考力を伸ばす指導に努める。

《中学校》

- 数学の基礎・基本の定着を図る。
- 家庭学習への意欲を高め、自分で計画を立てて学習する習慣を身に付けさせる。
- 「自分にはよいところがある」の向上に向けて、各行事や道徳の授業を充実させる。

《小中共通》

- 基礎・基本の定着については個人差も見られるため、個別指導の充実を努める。
- 読書への興味・関心を高め、児童・生徒の読書量を増やす。

具体的な取組

《小学校》

- 授業の終末で、学習の振り返りをし、基礎的事項の定着度を確認するとともに、補充学習の充実を図る。
- 思考力や表現力の育成をめざし、授業や集会等において自分の考えを話したり、書いたりする活動を多く取り入れる。

《中学校》

- 数学では、小テストの実施や家庭学習プリントの活用で、基礎・基本の定着を図る。
- 自分たちの思いを生かした学校行事や集会活動、地域との交流を通して、成就感や達成感を味わわせ、自己肯定感を高める。

《小中共通》

- 放課後の補充学習で個別指導の時間を設定し、指導の充実を図る。
- 小中同時期に「生活リズムチェック表」を活用し、家庭との連携を通して、読書の習慣化を図る。

伊方町教育活動指導員募集のお知らせ!!

1. 採用予定人員

教育活動指導員（中学校の数学・英語教員の補助員）
（数学 3名・英語 3名）

2. 受験資格

数学・英語の教育職員免許取得者
（中学校普通免許状以上）

3. 勤務条件

雇用期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
勤務先 伊方町内の中学校
勤務時間 原則として1週間あたり35時間
報酬 月額 250,000円
休暇 年次有給休暇（年10日間）ほか

4. 試験日等

一次試験 令和元年11月23日（土）
一般教養試験・一般性格診断・英会話試験（英語のみ）
二次試験 令和元年12月19日（木）
（一次試験合格者）作文試験・面接試験

5. 試験会場 伊方町役場

6. 合格発表

一次試験 令和元年12月上旬 合格者のみ通知
二次試験 令和2年1月上旬 合格者のみ通知

7. 受験手続

次の書類の提出をもって申し込みとします。（郵送可）

- ①履歴書
- ②最終学歴の卒業（見込）証明書及び成績証明書
- ③教職員免許状写（免許状取得見込み証明書）

8. 申込期限

令和元年11月11日（月）（必着）

9. 申込先・問い合わせ先

〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
伊方町教育委員会事務局
学校教育室（役場3階）
電話0894-38-2660（直通）

文化祭及び公民館まつりのご案内

恒例となっている文化祭及び公民館まつりを開催いたします。各種文化団体の会員が日頃の練習の成果を発表したり、様々な作品の展示や各種バザーが行われます。大勢の皆さんのご来場をいただき、文化の秋と食欲の秋を満喫してください。

【伊方文化祭】

- 日時 令和元年11月3日（日）
- 場所 伊方町民会館
- 内容 「作品展示・バザーほか」 9:00～
「ふるさと大会」 12:00～

【町見公民館まつり】

- 日時 令和元年11月3日（日）
- 場所 町見体育館・町見公民館
- 内容 「作品展示・バザーほか」 9:00～
「芸能発表」 13:00～

人権フェスタ2019いかた

- とき 令和元年12月8日（日）10:00～
- ところ 伊方町民会館
- 内容

☆小・中・高校生人権作品展示 10:00～

☆人権相談（人権擁護委員）10:00～12:00

☆ふれあいマーケット 12:00～

☆開会：大ホール 13:00～

① オープニング

② 開会あいさつ

③ 人権作品表彰式

④ 人権作文発表 中学生

⑤ 人権学習の発表 各中学校

⑥ 講演

「2つのコンプレックスが私の武器になった」
走り高跳びプロ選手／日本初の義足の
プロアスリート 鈴木 徹 先生

⑦ 閉会あいさつ

【問い合わせ先】

伊方町教育委員会事務局 生涯学習室
電話38-2661

令和2年度伊方町奨学生募集

～ 高校・大学等に進学又は在学している皆さんへ ～

伊方町では、優秀な生徒又は学生であって、経済的な理由により修学困難な学生又は生徒に対し、学資金を貸与して、有用な人材を育成することを目的として奨学金制度を実施しています。

1. 出願資格

- (1) 令和2年4月に学校教育法に規定する高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ)、高等専門学校、大学、専修学校に進学を希望する者及び在学する者に限る。
- (2) 人物、学業ともにすぐれ、健康であり、かつ、学資金の負担が困難であると認められる者であること。
- (3) 保護者又はこれに準ずる家族(成人者に限る。)が伊方町内に居住する者であること。
- (4) 保護者又はこれに準ずる家族につき、町税(保育料・給食費・水道料・住宅料)等の町に納付すべき徴収金に滞納がないこと。
- (5) 採用決定後、世帯員以外の者で、伊方町内に居住している町民税の所得割を賦課され、かつ、これを滞納していない独立した生計を営む成年者の連帯保証人を1名確保できる見込みのある者であること。(非課税者は、連帯保証人になれません。)

※ 詳細については募集要項でご確認ください。

2. 募集人員

伊方町奨学資金貸付基金の資金の範囲内となります。

3. 貸与月額

高校奨学生	20,000円
高専奨学生	35,000円
大学奨学生	45,000円
専修学校奨学生	35,000円(専門課程)
〃	20,000円(高等課程)

4. 貸与期間

令和2年4月から、進学校の正規の修業期間です。

5. 出願手続

「伊方町奨学生願書」に必要な事項を記入し、世帯全員(15歳未満の者及び就学者は除く。)分の「平成30年分の町県民税公課所得証明書」を添えて在学する学校(出身学校)へ提出してください。学校長が「伊方町奨学生推薦調書」を作成して、願書等とともに教育委員会へ提出します。

※出願用紙は、町内の各中学校、八西管内の高校及び町教育委員会、各支所にあります。

八西管外の学校に在学している場合は、学校教育室までご連絡ください。

6. 提出期限

在学する学校(出身学校)が指示する出願期限までに提出してください。

学校から教育委員会への提出期限 令和元年12月16日(月)

7. 採用の決定

伊方町奨学資金選考委員会の選考を経て、採用候補者を決定し通知します。

8. 奨学金の返還

返還は、貸与が終了して6ヶ月を経た後、年賦(11月中に通知発送)の方法により、15年以内で教育委員会が定める期間内に返還していただきます。貸与金に利息はつきません。

9. 他の奨学資金との関係

伊方町奨学生は、日本学生支援機構(旧日本育英会)、その他類似の奨学資金を併せて受けることができます。

10. お問い合わせ先

教育委員会又は学校へご連絡ください。

伊方町教育委員会事務局 学校教育室 TEL(0894)38-2660



図書館だより



11月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

○…おはなし会 □…休館日

<お知らせ>

11月3日(日・祝)は開館します。11月12日(火)～14日(木)は、蔵書点検のため休館します。

休館中の返却は、生涯学習センター1階の返却ポスト、町見公民館、瀬戸町民センターおよび三崎公民館をご利用ください。(CD、DVDは破損する恐れがあるため、返却ポストには入れないで下さい。)ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。

伊方町立図書館(伊方町生涯学習センター2階)

愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地 TEL(0894)38-0607

新着図書

《一般書》

『楽園の真下』

荻原 浩/著

《内容紹介》

日本でいちばん天国に近い島、志手島。その島で世界最大級のカマキリが発見された。フリーライターの藤間は、取材のため現地を訪れるが、志手島には楽園とは別の姿があった。



- 『落日』 湊 かなえ/著
- 『罪と祈り』 貴井 徳郎/著
- 『定価のない本』 門井 慶喜/著
- 『不審者』 伊岡 瞬/著
- 『アスリート』 あさの あつこ/著
- 『空は逃げない』 まはら 三桃/著
- 『競歩王』 額賀 滯/著
- 『展望塔のラプンツェル』 宇佐美 まこと/著
- 『死にゆく者の祈り』 中山 七里/著
- 『湘南夫人』 石原 慎太郎/著
- 『つくってみよう加工食品』 仲尾 玲子/著、中川 裕子/著
- 『ブルース・リー伝』 マシュー・ポリー/著
- 『「作家」と「魔女」の集まっちゃった思い出』 角野 栄子/著
- 『キャンプ大事典』 松山 拓也/監修 ほか

《児童書》

『グリドン グリドン』

宮西 達也/作・絵

《内容紹介》

ぐうたらな王様が、「グリドングリドン」と唱えると、何にでも変わる魔法のドングリを手に入れました。城からみんなを追出し、好き放題に一人で暮らしていましたが…。



- 『くるまがいっぱい!』 リチャード・スキャリー/さく
- 『こんがらがったい』 星野 イクミ/作・絵
- 『たたたたたたん』内田 麟太郎/文、西村 繁男/絵
- 『おつきさまひとつずつ』 長野 ヒデ子/作
- 『ライオンになるには』 エド・ヴィアー/さく
- 『おおにせんせい』 長谷川 義史/作
- 『しぶがきほしがきあまいかき』石川 えりこ/さく・え
- 『モンスター・ホテルでオリンピック』 柏葉 幸子/作
- 『オオカミが来た朝』 ジュディス・クラーク/著
- 『モノクロームの不思議』 齊藤 洋/作
- 『空飛ぶくじら部』 石川 宏千花/著
- 『こども六法』 山崎 聡一郎/著

新しく購入した本は右記の図書館ホームページからもご覧いただけます。URL: <http://www.town.ikata.ehime.jp/site/tosyokan/>

読書週間イベント開催中です!

企画展示 (10/26～11/10)

「なんでよんでくれんが?～貸出ゼロの本～」

なぜか誰にも読まれずに、ひっそりと埋もれていた掘り出し物の本を紹介します。

古本リサイクル市 (10/26～11/10)

図書館で役目を終えた本や雑誌を無償で提供します。人気の雑誌はお早めに。

工作教室 (詳細は、ホームページをご覧ください。)

☆日時: 11月3日(日・祝) ①10:00～②13:30～

☆場所: 図書館

☆対象: 小学生

☆定員: 各回15名まで

ピップスおはなし会のご案内

～ 11月のおはなし会 ～

日時: 9日(土)・16日(土)

午後1時30分～

場所: 図書館 おはなしコーナー

対象: どなたでも参加できます♪



絵本や紙芝居など、たのしいおはなしを聞かせてくれるよ。
みんな、きてね!

佐田岬半島の自然 スライド上映会 (第149回)

11月27日(水) 19時～

今月のテーマ

「ようこそ冬鳥勢揃い」

※入場無料・お気軽にお越しください。

TEL/FAX 39-0241
(不在の場合) 38-2661 生涯学習室
開館時間 9:30～16:30
休館 月曜日・祝日の翌日ほか

◆ 今月のきょうどかん ◆

2019年 11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

○=夜スライド上映 □=休館日

町見郷土館 研究紀要の原稿を 募集します!

町見郷土館が刊行している研究紀要の原稿を募集します。意欲的な投稿お待ちしております!

◆内容:佐田岬半島に関する研究論文・報告(ジャンル不問)

◆字数:800字以上5000字程度

◆締め切り:2019年12月10日

※理系・文系・芸術系など学問ジャンルは自由ですが、特定の思想・信条や営利を目的とした内容を含み、不適と判断したものは掲載拒否する場合があります。詳しくは町見郷土館へお問い合わせください。

町見郷土館から

見晴山

高茂高原で知られる半島中部の草原地帯はいつから存在したのでしょうか。

界線でもあり重要な場所ですが、「見晴山」の地名は今のところ江戸時代の資料からは見つかりません。

ひとつには、現地で最近までおこなわれていた牧畜業につながる、昭和二年(一九四七)の約八〇戸からなる集団入植が大きいでしょう。では、戦後の入植以前から草原が存在した可能性はないでしょうか。

現時点で「見晴山」最古の記録は、その山頂にある三角点にありました。見晴山の三角点は町内唯一の「二等三角点」ですが、これは近代に入って三角測量で正確な日本地図を作る際の大元となった重要な三角点で、全国にわずかに九七〇点余ほどこかありません。ところが、三角点の記録台帳「一点の記」によれば、見晴山の三角点の正式名前は「三机山」。設置されたのは明治二五年(一八九二)。所在地を記す箇所にかろうじて「通称見晴山」とあるだけでした。昔からの地名でなく、いつしか人々にそう呼ばれてきた「通称」として「見晴」の



名が冠されたことは、当時その名にふさわしい景観が広がっていたことを想像させます。

明治四五年(一九一二)の『四ツ濱村郷土誌』には「大字田部二属スル高茂二八小原野ノ点在スルアリテ開キテ田トナシ壘ヒテ畑トナスベキ所ナキニアラス」とあり、高茂が森林でなく小原野があったことが記されています。少なくとも約一〇〇年近く続いたたぐいまれな草原地帯は、やはり佐田岬半島の貴重な自然遺産のひとつと言えます。

高茂高原に隣接する見晴山(標高三九七メートル)です。この山は江戸期の三机浦と三崎浦、明治期の三机村と四ツ浜村の境

見晴山にある三角点「三机山」



見晴山にある三角点「三机山」



♡ありがとう♡

生涯学習室

私は、毎年受けている人間ドックで四年前、再検査の通知が届きました。予約をして再検査を受けたところ、「乳がん」と直接伝えられ、「何で私が」という気持ちでした。毎日落ち込んでいた私に元気をいただいたのが勤め先の先生や生徒、地域の方々でした。もちろん家族や両親もです。

毎日、生徒達からの笑顔のあいさつで元気をいただいています。本当にいつもありがとうございますという気持ちでした。

でも家に帰り、夕食の時、自然に涙が出ていました。丁度一番上の娘が高校受験の時でした。母親として強くないといけないと思うのに気持ちが不安定でした。春に手術をした時、入院されている方からも大丈夫よ!!私はこのような治療をしているんですよと明るく話してくれました。なんでこんなに明るく話せるんだろう。誰もが何らかの病気と向き合って生活している中、私も自分の病気のことを話せるようになりました。たくさんの方に話し、楽になりました。

今回の体験で笑顔や明るい振り舞い方が落ち込んだ人にとつていかに大切なものか今まで以上に分かったように思います。
みなさんの笑顔や明るい振る舞いが色々な人を幸せにし、そして、ありがとうございますのプレゼントとなつて返ってくることでしよう。



☆サーキットトレーニング教室のご案内☆

日時 10月30日・11月6日・13日・20日(水) 19:00～20:20
場所 伊方スポーツセンター3階トレーニングルーム
対象 一般成人
受講料 2100円(4回/月)

※参加希望の方は事前にスポーツセンターまでご連絡ください

疲れた身体にはプールが効く!!

プールにはこんなに良いことがあります!!

- ①浮力があるので筋肉がほぐれ、膝腰にかかる負担が軽くなり身体がリラックスできます。
- ②水圧で血流が良くなりむくみや、冷え性が改善されます。
- ③水温が体温より低いため、多くのエネルギーが使われシェイプアップ効果が期待できます。

お問い合わせの番号は、伊方スポーツセンター
電話 38-1100、38-0776

大人の水泳教室

初心者対象の水泳教室です。

クロールを中心に指導いたします。

☆日時 毎月第2水曜日 19:00～19:50
月1回の教室になります。

☆場所 伊方スポーツセンター2階プール

☆定員 先着10名

☆受講料 530円(1回)



報 広
文 芸

俳句

伊方俳句会

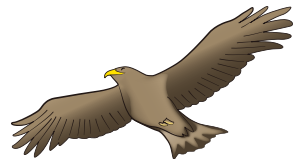
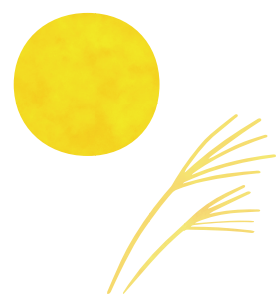
秋寒やお見舞は手をにぎるのみ
渡辺日出子

十三里秋の彩りグルメ旅
石井義夫

虫の音の遠くになりたる庭の草
山崎美喜

晩秋や空家に蔦の絡み付く
井上良枝

信号待ちサイドミラーに赤蜻蛉
上田幸香



秋高し浜の保育所運動会

上田益男

霧襖立ちて風車をみな隠くす

二宮壽賀子

次々と海豚群れ跳ぶ秋の湾

宇都宮睦子

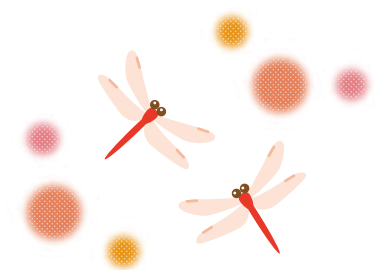
枝蜜柑生けて鈴成り峠茶屋

木戸悦子

すすき活け夕月祝う芋煮会

足利敦子

北斗の会



病窓の群れとぶ蜻蛉軽やかに

伊藤植美

しらじらと光の海の十三夜

井上奈津子

地より蛇銜えて鳶宙をゆく

佐々木順子

清涼や今日する事の多き事

藤村富士子

あみだ句会

したたかに生きて今年も敬老日

阿部ヨシ子

一眠り満月部屋に影照らし

松本光子

飛行機が銀河を渡り遠ざかる

宮部タミエ

敬老日紅白まんじゅう祝い膳

玉里宏子

さざ波の寄せては返す夏終る

平尾由賀

風通る路地で昼寝の猫の夏

宮本喜美子

ポニーテール左右に揺れて走る秋

加藤尚子

泣き笑い道を歩んで共に老い

上本タケ子

孫連れて楽しく踊る盆踊り

山本幸子

秋雨が同じリズムで落ちていく

中村まゆみ

亡き人の好物供え秋彼岸

山畑とみ子

年いくも走ってみたい体育の日

濱田啓二

秋彼岸親子で帰り暮参り

山本久吉

伊勢エビの網を引き上げ肩おとす

中村 孝

三社様おがむ人なく秋くれる

梶谷栄一

温暖化季節を詠めぬ暑さかな

高月 仁

誤記訂正のお詫び
10月号11頁
広報文芸
(誤)
避難袋手に坂道を厄日なり
(正)
避常袋背に坂道を厄日なり
川縁秀子
関係者の方々にはご迷惑をおかけ
しました。お詫び申し上げます。
川縁秀子